

ガーナでそろばんプロジェクト 76号(2018年 7月 2日)

★★ ハロー グッパイ ★★

雨季に入ったガーナ。ところが私の記憶している中で、今年の雨季は雨が少ないような気がします。この時期、トタン屋根を激しく打ちつける雨が降るのですが、その激しい降りをする雨も数回だけなのです。気候が少しずつ変動しているのでしょうか。

6月は高校受験が行われた月でもありません。高校受験は5日間行われました。その受験がいよいよ明日から始まるという日に、ギデオンはそろばん教室に来てくれました。毎年の事で、それなりに私としては“お別れ”ではなく“子どもが巣立つ時”としてこれからの学生生活を応援したい気持ちがあるのですが、やはり心のどこかでは、すこし淋しいというものがあります。この日、練習が終わる頃、中学3年生の生徒が集まり始めました。明日からの受験に備えて最後の勉強をするためです。その中には、コンスタントの顔もありました。ギデオンとコンスタントに、高校が始まる前まで村にいたのなら8月に開室するそろばん教室に来るように言うと、イエスと返事をしましたがどうなるかわかりません。来てくれることを願います。この日からちょうど一か月前に、ギデオンとコンスタントは検定に合格して参考書を手にしました。コンスタントが参考書を受け取った際に“もう一つちょうだい”と言ったのです。自分が可愛がっている子ども、ましてやそろばん教室に通う子どもにも、自分が苦手な強請りをされると、良い気持ちはしません。その時にコンスタントに“私は、ちょうだい、ちょうだいの言葉は嫌いだ。冗談でも言うんじゃない!!”と怒ってしまったのです。しばらくあとを引きました。“なんで”“なんで”という気持ちです。ところが、ようやく気づいたのが、こうしてみんなで集まって勉強をする場面に出くわし“そうだったのか、参考書は本当に高価で何人かで集まって勉強する時には1冊より、もう1冊有ったほうが勉強ははかどるもの・・・そう思えたのです。

受験の有った翌週の日は、ギデオンとコンスタントの姿はそろばん教室にはありませんでした。しばらく足の遠のいていたダバスがその前の週よりまた通い始めダバスの姿がありました。ダバスだけでなく、新しい子どもが4人もやってきました。ギデオンとコンスタントが高校進学すると、ダバス一人になってしまうけれど、ダバス一人でも教室に連れてくれる限り、そろばん教室は続けようと思っていた矢先のうれしい出来事でした。この4人が続けてくれることを願うばかりです。

報告 TOSHIO



協賛

トモエそろばん様